

令和元年度(平成31年度)地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域の皆さんと一緒に認知症予防!
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人 のぞみの里 (0264-21-3131)
事業区分	(2) 保健、医療、福祉の充実に係る事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	861,004円(うち支援金:447,000円)

事業内容

地域住民が認知症予防への理解を深めるための元気の出る介護講座を開催した。

- ① 第1回「元気が出る介護講座」
期日 令和元年12月17日(火) 14:00~16:00
講師 三好 春樹 氏 参加者 41名
- ② 第2回「元気が出る介護講座」
期日 令和2年1月17日(金) 14:00~16:00
講師 松本 健史 氏 参加者 44名
- ③ 第3回「元気が出る介護講座」
期日 令和2年2月14日(金) 14:00~16:00
講師 三好 春樹 氏 参加者 37名
- ④ 第4回「元気が出る介護講座」
期日 令和2年3月4日(水) 14:00~16:00
講師 鳥海 房江 氏 参加者 39名



【介護講座風景】

【目標・ねらい】

- ① ワークショップによる講座で、一人一人のスキルアップを目指す。
- ② 各講座とも、参加者50名を目標。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 3名の著名な講師を招いて、テーマごとに4回の講座を開催したが、参加者の8割から9割は大変良かったとの声をいただき、一人一人のスキルアップにつながった。
- ② 木曾町のみならず、他の町村からの参加もあり、一般住民や・行政・関係機関の職員の参加もあった。出席者は、各講座とも目標の8割程度であったが、みな熱心に聴講されており、元気づくり支援金事業でなければ招聘できない講師の話に皆さん感銘を受け、一人一人のスキルアップにつながったと確信している。

※自己評価【 B 】

【理由】参加者50名を目標に掲げて実施したが各講座とも40名前後の参加者であった。各講座とも内容は充実しており参加者からは好評であったが、目標には届かなかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・認知症予防や、介護についての啓発活動は今後も継続していく。
- ・来年度は、アンケートの結果で希望の高かった「虐待と看取り」「認知症ケア」についてさらに踏み込んだ一日研修を2回実施していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある